

本庁舎北館1階カフェについて

1 本庁舎北館1階カフェ再開の経緯

令和4年12月8日、NPO法人ホザナ・ハウス代表理事（当時）の刑事事件を受け、NPO法人ホザナ・ハウス及びネスレ日本株式会社から、12月12日からカフェの営業については一旦休業し、今後、ネスレ日本株式会社が、新たな運営事業者を探すこととした旨の連絡を受ける。

その後、令和5年4月3日付で、ネスレ日本株式会社から、新たな事業者とカフェを再開したいとの申し出があり、4月24日に開催した芦屋市役所本庁舎北館1階カフェ運営事業者提案競技審査委員会（以下「審査委員会」という。）において、新たな運営事業者とネスレ日本株式会社によるカフェの事業継続について審査を行い、承認されたことから、5月22日よりカフェの運営を再開している。

2 審査委員会の審査結果の概要

(1) 審査委員会の設置

運営事業者の審査を行うため、学識経験者等5名で構成される審査委員会を設置した。

ア 審査委員会委員

委員	所属・役職等
木下 隆志	兵庫県立大学大学院経営研究科教授
中村 馨乃信	たちばな行政書士事務所 行政書士
木村 祐子	芦屋市商工会女性部 部長
森田 昭弘	芦屋市総務部長
中山 裕雅	芦屋市こども福祉部長

イ 審査委員会の経過

項目	日付	内容
第1回	令和5年4月24日	(1) 委員長選任 (2) 経過報告 (3) 審査方法及び評価基準について (4) プレゼンテーション実施 (5) ヒアリング審査

(2) 審査結果

審査委員会においてプレゼンテーション、ヒアリングを行い、評価基準を基に審査した結果、提案内容評価において、全ての審査項目における基準を満たした、一般社団法人ヤドリギアート及びネスレ日本株式会社による事業継続を承認した。結果は以下のとおりである。

企業評価 (配点150点)	提案内容評価 (配点425点)	合計 (計575点)
50点	320点	370点

(3) 市への報告

審査委員会は、代表者及び構成員は、共同体として事業を実施することを要件として、事業継続の承認を市に報告した。

代表者	構成員
一般社団法人ヤドリギアート	ネスレ日本株式会社

3 提案事業概要

(1) 実施体制

ア カフェ運営人数

常勤職員（店長）1名

非常勤職員（支援員）1～2名

障がい者就労継続支援B型作業所 利用者 1日3～6名

※1日2時間程度のシフト制

イ サポート体制

常勤職員の代替職員を法人本部で3名雇用、欠勤時の代替職員とする。

(2) カフェ運営の概要

ア 名称

ASHIYA Cafe supported by NESCAFÉ

イ 営業日及び営業時間

市役所開庁日となる平日（年末年始（12月29日～1月3日）を除く）

午前8時45分～午後4時30分

ウ 座席数

カフェ店内 8席

テラス 25席

市民課前スペース 27席

(3) 提供メニュー

ア コーヒー等の飲料類

自動焙煎機ローステリア（ネスレ日本株式会社提供）を使用しカフェ店内でコーヒー豆の焙煎を行う。

イ 軽食類

ホットドッグ、焼き菓子（一般社団法人ヤドリギアートの運営する就労継続支援B型事業所の菓子工房等で製造したもの）等

(4) 事業計画

ア 障がいのある人の就労及び体験

障害者総合支援法に規定する就労継続支援B型の従たる事業所として芦屋市に住所を有する利用者を受け入れ、就労の場としての活用を図る。

イ 物品の販売

市内障がい福祉サービス等事業所で作られた物品等の販売

ウ 障がいの理解を促進する活動

見学会、マルシェ、交流会の開催

エ 環境への配慮

プラスチックごみ削減に取り組む。

タンブラーやカップ持参者への値引き「エコ割引制度」導入

オ 空間デザイン・ユニバーサルデザイン

現状のレイアウトを継続して利用する。

以上

評価基準表

審査項目	評価項目	評価の視点	指標	配点	評価
企業能力	履行保証力	自己資本比率 【貸借対照表】	25%以上	5	0
	瑕疵担保力	損害賠償保険の加入状況 【企業賠償責任保険加入証(写)】	5千万円以上	1	0
	業務実績	過去5年間における同種業績の実施 【実績がわかるもの】	あり	5	5
	品質マネジメント	ISO9001の取得 【認証登録証明書(写)】	取得	1	0
	環境マネジメント	ISO4001の取得 【認証登録証明書(写)】	取得	1	0
	情報マネジメント	プライバシーマーク又はISO27001の取得 【プライバシーマーク登録証(写)又は認証登録証明書(写)】	取得	1	0
地域貢献度	営業の拠点	本店、支店等の所在地 【登記事項証明書】	芦屋市内	5	0
	業務実績	本市と契約を交わした直近の案件の業務実績(過去5年に限る) 【契約書(写)】	あり	1	0
社会性	企業年金制度	企業年金制度導入 【企業年金制度導入に関する証明書(写)】	導入	1	0
	障がい者雇用状況	障がい者の雇用状況 【障害者雇用状況報告書(写)】	あり	5	5
	男女共同参画推進の取組	育児・介護休暇、子供を持つ従業員向け時短制度又は中途退職女性復帰制度等の導入 【各事業者の制度概要(写)】	あり	1	0
	女性活躍推進の取組	えるぼし認定の取得 【基準適合一般事業主認定通知書(写)】	取得	1	0
	子育てサポートの取組	くるみん認定の取得 【基準適合一般事業主認定通知書(写)】	取得	1	0
	若者雇用促進の取組	ユースエール認定の取得 【基準適合一般事業主認定通知書(写)】	取得	1	0
小 計				30	10

審査項目	評価項目	評価の視点	指標	配点	委員	評価	
提案内容評価	提案事項を実施するに当たっての取組方針	本事業に対する考え方	設置趣旨を理解し、法人としての考え方が示されているか	5×2	A	8	
					B	10	
					C	8	
					D	8	
					E	8	
	業務の実施体制	実施体制		法人の支援体制を含め、事業実施体制が充実しているか	5×2	A	8
						B	8
						C	8
						D	6
						E	6
		カフェ運営の概要		営業時間、座席数、飲食物の提供（メニュー）、物販等が採算性及び市民の利便性を考慮したものとなっているか	5×2	A	8
						B	10
						C	10
						D	6
						E	6
	店長予定者		店長予定者の経歴、本事業への理解や熱意があるか ※未定の場合は雇用に関する方針が明確であるか	5	A	4	
					B	5	
					C	3	
					D	3	
					E	4	
	事業計画	障がい者雇用		公募要件に記載された内容を満たしているか	5×2	A	8
						B	6
						C	8
						D	6
						E	8
空間デザイン			市庁舎の「顔」であることを意識したデザインとなっているか	5×2	A		
					B		
					C		
					D		
					E		
ユニバーサルデザイン		障がいの有無等に関係なく誰もが使いやすいレイアウトとなっているか	5	A			
				B			
				C			
				D			
				E			
実績、話題性、集客力		これまでの実績や話題性、それらを踏まえた本事業における集客力はあるか	5×2	A	10		
				B	8		
				C	8		
				D	8		
				E	6		
多世代交流・共生社会に資する取組		事業趣旨を踏まえた独創性のある提案となっているか	5×2	A	8		
				B	6		
				C	8		
				D	8		
				E	8		
資金計画・年度別収支計画		経営の安定性及び事業の拡張性のある提案となっているか	5×2	A	8		
				B	6		
				C	6		
				D	6		
				E	6		

審査項目	評価項目	評価の視点	指標	配点	委員	評価
	人材確保及び育成方針	人員体制及び育成方針	人材確保策、育成方法に具体性があるか	5	A	4
					B	4
					C	3
					D	3
					E	3
		合理的配慮	雇用する障がいのある人に対する合理的配慮の考え方は適切か	5	A	4
					B	4
					C	4
					D	4
					E	4
小 計				85	A	70
					B	67
					C	66
					D	58
					E	59
合 計				115	A	80
					B	77
					C	76
					D	68
					E	69
計				575		370

提案内容評価【評価の目安】	
非常に優れている	5
優れている	4
普通	3
劣っている	2
記述がない・要求に適合していない	1